令和元年度 町田市生涯学習センター(東京都)における「障害者の生涯学習」に関する取組

町田市障がい者青年学級について

活動の狙いは、障がいのある青年が豊かな生活を築くため、「生きる力・働く力の獲得」

- ①学級活動は、話し合いが基本で、集団決定による「自治」
- ②家庭と仕事以外の第3の場から客観的に捉える「生活づくり」
- ③学級生の思いを取り入れたオリジナルソングに代表される「文化の創造 |

年間16回の活動で、一年の活動を締めくくる成果発表の場

- ・1974年、学級開設(学級生20名)
- ・1985年、コース制での活動開始(学級生57名)
- ・1991年、ひかり学級開設(2学級制:学級生105名)
- ・1997年、土曜学級開設(3学級制:学級生169名)
- ・2004年、本人活動の会「とびたつ会」誕生
- ※活動を支援する有償ボランティアスタッフは、10代から現役およびリタイア世代まで在籍



学習プログラム構成と実施体制

【効果的な学習プログラムの開発】

自立した主権者として、他者と協働しつつ、社会に向かって発信する力を育むため、 集い、語り合い、学びを深め、その成果をステージ発表に作り上げて社会にアピール

若葉とそよ風のハーモニーコンサートに向けた活動

わかそよ実行委員会

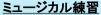
心的な存在として参加

コンサートに向けた当事者 間の話し合い(2018年10月 ~3月まで7回実施)



結団式・全体練習

本番に向けた意識合わせと 第2部の歌唱練習 (2019年3月~5月まで5回実 施)



実施)

第1部のミュージカルに向け た練習 (2019年2月~5月まで14回

若葉とそよ風のハーモ ニーコンサート

当事者の日ごろの思いをこめた ミュージカルとオリジナルソング の発表(2019年5月11日)



支援者向け

自分だけの踊りを探す旅

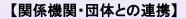
それぞれの動きを組み合わせ、旅を テーマにした作品づくり

障がいのある人の生涯学習 を考える

支援者がともに学ぶ場づくりを目指 すワークショップ型講座

スタッフ研修 青年学級の 新しい流れ

支援者が一同 に集い、当事 者の発表と支 援者の学びと 交流の場



父母 の会

脚本

作業 所

特別支 援学校

大学

<連携協議会>

学習プログラムの開発、実施 体制・連携モデルの構築に向 けた協議・検討・決定

牛涯学習 ヤンター

町田市

町田市 **瞳がい** 福祉課